

コミュニケーション英語Ⅱ

総合学科

教科	外国語	単位数	3単位	対象	2年次	選択群	G群	
使用教科書	All Aboard! English Communication II (東京書籍)			副教材等	なし		履修	必履修・ 選択
授業の概要				学習の到達目標			履修の条件・進路	
教科書を中心に、情報や考えなどを理解したり、その概要や要点をとらえたりします。また、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をします。さらに、聞き手に伝わるように、音読や暗唱を行います。				・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばします。			・自由選択科目です。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容				
	4月	Lesson 1	Fantastic Festivals	・比較表現				
	5月	Lesson 2	Dancing with Freedom	・関係代名詞what				
	6月	Lesson 3	The Sprit of the Forest	・間接疑問文				
	7月	Lesson 4	Living with Robots	・名詞を後ろから説明する分詞				
	9月	Lesson 5	Special Makeup in Kabuki	・to不定詞を含む表現				
	10月	Lesson 6	Microcosm in the Sea	・動詞の目的語になるif節				
	11月	Reading 1	Mujina	・東京が江戸と呼ばれていた頃の話				
	12月	Lesson 7	Happiness through Hula	・知覚動詞				
	12月	Lesson 8	The Magic of the Cotswolds	・関係副詞				
	1月	Lesson 9	The Bitter Truth about Chocolate	・使役動詞				
	2月	Lesson10	Designing for Peace	・分詞構文				
	3月	Reading 2	Olivia	・アニマルセラピーの話				
学習方法	【予習】 本文をノートに写し、日本語訳をしてきましょう。新出単語の意味を調べてみましょう。 【授業】 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように練習しましょう。 【復習】 音読の練習をしましょう。習った内容の確認をしましょう。							
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解	
	・積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。 ・与えられた課題をし、必要な予習を行う。		・身近な話題を簡単な英語で表現しようとする。 ・英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。		・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。		・英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けている。 ・背景にある文化などを理解している	
	評価方法 ※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		第1・2学期 A：5割 B：5割 Bは、授業態度、提出物、グループワーク等を考慮する。		第3学期 A：5割 B：5割 Bは、授業態度、提出物、グループワーク等を考慮する		年度末 1・2・3学期の平均	
備考								

コミュニケーション英語Ⅱ

総合学科

教科	外国語	単位数	4単位	対象	2年次	選択群	K群	
使用教科書	Vivid English Communication II New Edition			副教材等	Next Stage		履修	必履修・ 選択
授業の概要				学習の到達目標			履修の条件・進路	
教科書を中心に、情報や考えなどを理解したり、その概要や要点をとらえたりします。また、速読したり精読するなど目的に応じた読み方をします。さらに、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行います。				英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばします。			4年制大学・短期大学・医療系専門学校進学希望者を対象とします。	
学年間の計画	月	単元名	項目	学 習 内 容				
	4月	Lesson 1	・Pictograms - Useful Signs on Streets	・進行形、受け身 / S+V+C(=現在分詞/過去分詞) / seem to ~				
	5月	Lesson 2	・Fun with Pakkun	・It is ... (for A) to ~ / S + V + it + C + to ~ ・All you have to do is (to)~				
	6月	Lesson 3	・Origami Is Not Just a Piece of Paper	・It is +形容詞+that節 / S + V + it + C + that節 S + V + O + O(=名詞節)				
	7月	Lesson 4	・Numbers Talk	・関係代名詞の制限用法および非制限用法 / 完了形 / 完了形(受け身)				
	9月	Lesson 5	・The Doctor in the Stomach	・群動詞(受け身) / 進行形(受け身) / 関係副詞の制限用法および非制限用法				
	10月	Lesson 6	・Nature for the Next Generation	・「時」や「理由」などを表す副詞節 / 分詞構文(現在分詞) / 「推量」を表す助動詞 / 助動詞+have + 過去分詞				
	11月	Lesson 7	・A Young Man in the Sea Who Made a Change	・「時」や「理由」などを表す副詞節 / 分詞構文(過去分詞) / 関係代名詞…前置詞 / 前置詞+関係代名詞				
	12月	Lesson 8	・Streetcars in the 21st Century	・仮定法過去 / S + V + O + C(=原形不定詞・現在分詞) / S + V + O + C (=過去分詞) / 同格のthat				
	1月	Lesson 9	・The Challenge of Disarmament	・have [get] + O + 過去分詞 / 完了不定詞 / 仮定法過去完了 / 省略				
2月	Lesson 10	・Inventing Innovative Things For Society	・倒置 / 分詞構文(完了形) / as if+仮定法 / 複合関係副詞					
3月	Reading 1 Reading 2	・The Safe ・The Joker	・既習事項の復習					
学習方法	【予習】 予習プリントに従い、新出単語や重要構文を調べましょう。小テスト等の準備をしましょう。 【授業】 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように練習しましょう。 【復習】 音読の練習をしましょう。習った内容の確認をしましょう。							
評価の観点・評価規準・評価方法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解	
	・積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 ・与えられた課題をし、必要な予習を行う。		・身近な話題を簡単な英語で表現しようとする。 ・英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。		・英語を聞いたり読んだりして、必要な情報を聞き取ったり、内容の要旨を的確に理解している。		・英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けている。 ・背景にある文化などを理解している。	
	評価方法 ※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		第1・2学期 A：7割 B：3割 Bは、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		第3学期 A：7割 B：3割 Bは、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		年度末 1・2・3学期の平均	
備考								

コミュニケーション英語Ⅲ

総合学科

教 科	外国語	単位数	4 単位	対象	3 年次	選択群	S 群
使用教科書	Vivid English Communication III (第一学習社)			副教材等	英単語帳 (数研出版)		履修 必履修・ 選択
授業の概要				学習の到達目標		履修の条件・進路	
教科書を中心に、情報や考えなどを理解したり、その概要や要点をとらえたりします。また、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をします。さらに、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行います。				・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばし、社会生活において活用できる力を身につけます。		・四年制大学・短期大学・医療系専門学校進学希望者向けの科目です。 ・「コミュニケーション英語Ⅱ」を履修していることが条件です。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容			
	4月	Lesson 1	・Happy Nations	・助動詞+have + p. p. ・独立不定詞			
	5月	Lesson 2	・"Gamification":Game May Save the World	・省略 ・無生物主語			
	6月	Lesson 3	・Spider Silk Spun into Violin Strings	・代動詞 ・部分否定			
	7月	Lesson 4	・Can Cellphone Recycling Help African Gorillas?	・It is said that ... ・比較級+and + 比較級			
	9月	Lesson 5	・Gagaku, the Music of the Universe	・分詞構文 (完了形) ・関係副詞の非制限用法			
	10月	Lesson 6	・Etymology:Wonders of Words	・文修飾副詞 ・準否定語			
	11月	Lesson 7	・A Lesson from Steve Job's Life	・more A than B ・強調構文			
	12月	Lesson 8	・Water:The Biggest Problem in the Century	・未来のことを表す仮定法 ・If it were not for ...			
	1月	Lesson 9	・A Lucky Child	・have + 0 + p. p. ・as if + 仮定法			
	2月						
	3月						
学習方法	【予習】 新出単語や重要構文を調べましょう。小テスト等の準備をしましょう。 【授業】 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように練習しましょう。 【復習】 音読をしましょう。習った内容の確認をしましょう。						
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	表現の能力		理解の能力		知識・理解	
	・積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 ・与えられた課題をし、必要な予習を行う。	・多様な話題を社会生活の中で使える英語で表現しようとする。 ・英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。		・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。		・英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけている。 ・背景にある文化などを理解している。	
	評価方法 ※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考查による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価	第1・2学期 A：7割 B：3割 Bは、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		第3学期 A：7割 B：3割 Bは、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		年度末 1・2・3学期の平均	
備考	・授業は習熟度別講座で実施することもあります。 ・習熟度が高い講座では、より発展的な内容を学習します。						

英語表現Ⅱ

総合学科

教科	外国語	単位数	2単位	対象	2年次	選択群	H群
使用教科書	Vision Quest English Expression II Hope (啓林館)			副教材等			履修 必履修・ 選択
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路	
教科書を中心に、情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するため、与えられた条件下に即興で話したり、主題を決め、様々な種類の文章を書いたり、また、学んだり経験したことに基づき発表したり、発表されたものを聞いて質問したり意見を述べたりします。			・英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 ・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。			・2・3年次の継続履修です。 ・4年制大学・短期大学の文系・外国語系の進学希望者に履修を勧めます。 ・コミュニケーション英語Ⅱ(K群)との併修が望ましい。 ・必ず3年次にT②英表Ⅱを履修すること。	
学習の年間計画	月	単元名	項目	学 習 内 容			
	4月	Part 1 Lesson 1	・伝統行事がいくつもあるのね。 Build-up 1 Build-up 2	・主語の決定 / 見えない主語の発見 / 主語のit ・主語になる名詞句 / 形式主語 / 無生物主語			
	5月	Lesson 2	・職業体験はどうだった？ Build-up 1 Build-up 2	・自動詞と他動詞 / SVO / SV00 ・SVC / SVOC			
	6月	Lesson 3	・話したいことがあるんだ。 Build-up 1 Build-up 2	・使役動詞 / 知覚動詞 ・動詞+0+to do			
	7月						
	9月	Lesson 4	・航空管制官として働きたいんだ Build-up 1 Build-up 2	・「～する」 / 「～している」 ・「～した」 / 「～していた」			
	10月	Lesson 5	・そんな経験をもう一度したいわ Build-up 1 Build-up 2	・義務・必要を表す助動詞 / 推量を表す助動詞 ・「もし(今)～ならば」 / 「もし(あの時)～だったなら」			
	11月	Lesson 6	・これはカナダのバンクーバーで撮った写真なんだ。 Build-up 1 Build-up 2	・名詞を前から修飾する語句 / 名詞を後ろから修飾する①② ・関係代名詞 / 関係副詞			
	12月						
	1月	Lesson 7	・携帯電話は私たちの生活になくってはならないもの？ Build-up 1 Build-up 2	・副詞・副詞句 / 不定詞や分詞を使った副詞句 ・副詞節① / 副詞節②			
	2月	Lesson 8	・犬と猫、どっちが好き？ Build-up 1 Build-up 2	・原級 / 比較級 ・最上級 / 最上級の意味を表す表現			
	3月						
	学習方法	【予習】 授業内容を踏まえて、右ページの問題を解いてきましょう。 【授業】 説明をよく聞き、理解に努めましょう。学習した表現を使って積極的に言語活動を行いましょう。 【復習】 英作文や音読を行い、学習した内容の定着を図りましょう。					
評価の観点・評価規準・評価方法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解
	・英語を使って積極的に相手に伝えようとする。 ・語法、文法についての理解を深めようとする。 ・与えられた課題をたり必要な予習を行う。		・得た情報を、英語で伝えようとする。 ・適切な英語表現を使って英文を作ったり話したりする。		・読んだり聞いたりしたことが理解できる。 ・読んだり聞いたりしたことの内容の概要や要点が把握できる。		・学習した文法事項を理解し、使うことができる。 ・教科書で扱われた文化について理解する。
	評価方法 ※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		第1・2学期 A：7割 B：3割 Bは、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		第3学期 A：7割 B：3割 Bは、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		年度末 1・2・3学期の平均
備考							

英語表現Ⅱ

総合学科

教科	外国語	単位数	2単位	対象	3年次	選択群	T②群
使用教科書	Vision Quest English Expression II Hope (啓林館)			副教材等			履修 必履修・ 選択
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路	
教科書を中心に、情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するため、与えられた条件に合わせて即興で話したり、主題を決め、様々な種類の文章を書いたり、また、学んだり経験したことに基づき発表したり、発表されたものを聞いて質問したり意見を述べたりします。			<ul style="list-style-type: none"> 英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。 			<ul style="list-style-type: none"> 2・3年次の継続履修です。 4年制大学・短大の文系・外国語系の進学希望者を対象とします。 コミュニケーション英語Ⅲの履修を勧めます。 2年次H群英表Ⅱを履修した者は必ず継続して履修すること。 	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容			
	4 月	Part 2	パラグラフを書く	<ul style="list-style-type: none"> パラグラフの構成 例示・追加 比較・対象 			
		Lesson 1	ロボットの有効性				
		5 月	Lesson 2				
	6 月	Lesson 3	都会と田舎	<ul style="list-style-type: none"> 原因・理由・結果 要点・要約 ブレインストーミング/ 資料を探す/アウトラインの作成 			
	7 月						
	9 月	Lesson 4	若者の本離れ				
	10 月	Lesson 5	ベジタリアン	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションの原稿 / 表現 プレゼンテーションの準備 / 実施 プレゼンテーションの質疑応答 / 発表者の評価 			
	11 月	Part 3	英語で発信する				
	12 月	Lesson 1	プレゼンテーション				
	1 月	Lesson 2	ディスカッション	<ul style="list-style-type: none"> ディスカッションの進め方 / 例 ディスカッションに役立つ表現 / 評価 ディベートの進め方 ディベートの準備 ディベートを行う上での注意点 / 判定 / 表現 			
	2 月	Lesson 3	ディベート				
3 月							
学習方法	<p>【予習】 予習プリントに従い、新出単語や重要構文を調べましょう。小テスト等の準備をしましょう。</p> <p>【授業】 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように練習しましょう。</p> <p>【復習】 音読をしましょう。習った内容の確認をしましょう。</p>						
評価の観点・評価標準・評価方法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解
	<ul style="list-style-type: none"> 英語を使って積極的に相手に伝えようとする。 語法、文法についての理解を深めようとする。 与えられた課題をこなし必要な予習を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> 得た情報を、英語で伝えようとする。 適切な英語表現を使って英文を作ったり話したりする。 		<ul style="list-style-type: none"> 読んだり聞いたりしたことが理解できる。 読んだり聞いたりしたことの内容の概要や要点が把握できる。 		<ul style="list-style-type: none"> 学習した文法事項を理解し使うことができる。 教科書で扱われた文化について理解する。
※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価	評価方法		第1・2学期		第3学期		年度末
			A：7割 B：3割 Bは授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		A：7割 B：3割 Bは授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		1・2・3学期の平均
備考							

英語会話

総合学科

教科	外国語	単位数	2単位	対象	3年次	選択群	S②群
使用教科書	My Passport English Conversation (文英堂)			副教材等			履修 必履修・ 選択
授業の概要				学習の到達目標		履修の条件・進路	
教科書を中心に、情報や考えなどを理解したり、その概要や要点をとらえたりします。また、実際の会話に即した言語活動を多く取り入れながら、聞いたり話したりする能力の向上を図ります。				・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、家庭生活、学校生活、社会生活などの日常的な場面で会話する能力を養います。		・自由選択科目です。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容			
	4月	Lesson 1	Making Conversation	・自己紹介 ・職業の尋ね方			
	5月	Lesson 2	At the Hotel	・依頼表現 ・時間の尋ね方			
	6月	Lesson 3	Going Sightseeing	・行き方の尋ね方 ・所要時間の尋ね方			
	7月	Lesson 4	Small Business	・希望の伝え方 ・提案表現			
	9月	Lesson 5	Eating Out	・注文表現 ・料金の尋ね方			
	10月	Lesson 6	Going Shopping	・衣服のサイズや色などの尋ね方 ・許可を求める表現			
	11月	Lesson 7	Public Transportation	・場所の尋ね方 ・アドバイスをするときの表現			
	12月	Lesson 8	Getting Help	・相手の様子を尋ねる表現 ・言い換え			
	1月	Lesson 9	Going Out	・勧誘表現 ・念を押す表現 ・好ましくないことを伝えるときの表現 ・理由を尋ねるときの表現			
	2月	Lesson 10	Taking a Flight				
	3月						
	学習方法	【予習】 教科書を一読し、単語や重要構文を調べましょう。また、スピーチ等の準備をしましょう。 【授業】 説明をよく聞き、本文で何が言いたいのかを読みとれるように努めましょう。様々な場面での会話表現に慣れましょう。 【復習】 教科書の重要語句・表現、内容を書き取りましょう。また、自分の意見をまとめましょう。					
評 価 の 観 点 ・ 評 価 規 準 ・ 評 価 方 法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解
	・積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 ・与えられた課題をし、必要な予習を行う。		・身近な話題を簡単な英語で表現しようとする。 ・英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。		・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。		・英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けている。 ・背景にある文化などを理解している。
	評価方法 ※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考查による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		第1・2学期		第3学期		年度末
		A：5割 B：5割 Bは、授業態度、提出物、インタビューテスト等を考慮する。		A：5割 B：5割 Bは、授業態度、提出物、インタビューテスト等を考慮する。		1・2・3学期の平均	
備考							

総合英語

総合学科

教科	英語	単位数	2単位	対象	2年次	選択群	I群	
使用教科書	Watching Joyful (浜島書店)			副教材等	エッセンシャルノート		履修	必履修・ 選択
授業の概要				学習の到達目標			履修の条件・進路	
教科書を使って、「人物」「世界」「文化」「環境」などさまざまな分野の英文に使われている単語・語句・文法を理解するとともに、必要な情報を選び、活用する基礎的・総合的な能力を養います。				・積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする能力を一層伸ばし、社会生活において活用できるようにする。			・自由選択科目です。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容				
	4月	1 スポーツ	Japan's National Rugby Team	勝つために必要だったことは				
	5月	2 文化	“VTuber” Kimono Miya	海外でも人気のVチューバー				
	6月	3 人物	Yoshino Won the Nobel Prize	ノーベル化学賞 吉野 彰さん				
	7月	4 社会	New Bills	新紙幣 デザインの刷新でどう変わる				
	9月	5 社会	Kakegawa's Projection Mapping	地域を活性化させる、高校生の取組				
	10月	6 人物	Hachimura Becomes an NBA Player	八村塁選手 NBAプレーヤーになるまでの道のり				
	11月	7 生物	Mukawaryu	大発見！ 巨大恐竜「むかわ竜」の化石				
	12月	8 社会	What is SPOGOMI	ユニークなチームスポーツ				
	12月	9 文化	How Should We Use Social Media?	あなたはSNSをどのように使っていますか？				
	1月	10 世界	Things Turn Green on St. Patrick's Day	街中が緑一色！？セントパトリックス・デー				
	2月	11 文化	We Love Miffy	ミッフィー誕生秘話、愛されて65年				
	3月	12 動物	Hedgehogs	意外と知らない「ハリネズミ」の世界				
学習方法	【予習】 教科書を読み、単語等を調べましょう。 【授業】 聞き取りと音読がしっかりできるよう練習し、文法事項や新しい知識を身に付けましょう。 【復習】 音読や書き取りを行い、関連事項について知識を深める調べ学習などをしましょう。							
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解	
	<ul style="list-style-type: none"> 様々な分野の読み物を楽しみながら読む。 自分のペースで意欲的に取り組む。 日ごろから英語に慣れ親しむようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 発音・スピードなどに気をつけながら、相手に伝えることができる。 既習事項を使って、自分の言いたいことを英語で表すことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 新出単語・語句の意味を正しく理解し、ある程度の長さの英文を理解することができる。 相手の話や文を「聞く」「読む」などして正しく理解することができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を正しく理解し、文章全体の内容を理解することができる。 各話の文化的背景を理解することができる。 	
	評価方法 ※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考查による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		第1・2学期		第3学期		年度末	
		A：7割 B：3割 Bは、授業態度、提出物、スピーチなどを考慮する。		A：7割 B：3割 Bは、授業態度、提出物、スピーチなどを考慮する。		1・2・3学期の平均		
備考	・Lessonの内容は年によって異なる場合があります。							

英語理解

総合学科

教科	英語	単位数	3単位	対象	3年次	選択群	M群	
使用教科書	WHAT'S UP? (桐原書店)	Gold		副教材等	長文と文・作・語法の16章 (山口書店)	履修	必履修・ 選択	
授業の概要		学習の到達目標			履修の条件・進路			
さまざまな英文の読解と文法の演習問題を通して、英語を理解する能力をさらに高め、進学に必要な学力をつけることを目指します。		<ul style="list-style-type: none"> 長文を読んで、必要な情報を読み取ることができる。 文法の演習問題を通して、文法事項を理解し、応用することができる。 			<ul style="list-style-type: none"> 4年制大学・短大・専門学校(医療系を含む)進学希望者向けの科目です。 N群「英語理解」との同時履修はできません。 原則として進学補習生・模試受験者を対象とします。 			
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容				
	4月	1 A Powerful Performer 2 Shop and Go 3 Let's Enjoy Frozen Desserts!	芸能 エッセイ 技術 会話 食 プレゼンテーション	インスタの女王渡辺直美が愛される理由 新しい買い物の仕方は私たちの生活をどう変えるか 海外にはどんなフロズンデザートがあるの				
	5月	4 Guess the Saying 5 The Happiest Animal in the World	生活リスニング 自然 会話	「猿も木から落ちる」は英語で何ていう？ 「世界一幸せな動物」クオッカについて知る				
	6月	6 Anime Moves the World 7 An Old but New Sport	文化 エッセイ スポーツ プレゼンテーション 化学 エッセイ	世界が注目！日本のアニメ、その影響と魅力を考える 近頃話題のボルダリングってどんなスポーツ？ ある高校生が妹のために始めた研究が世界的大発見に				
	7月	8 Solving an Itchy Problem 9 Let's Get Prepared! 10 Lifelong Learner 11 Voting Power 12 Mujina	災害 リスニング 芸術 エッセイ 政治 ディスカッション 名作 物語	もう地震が起こったら？とるべき行動を確認しておこう 日本を代表する浮世絵師、葛飾北斎の生き方 アメリカとイギリスを大きく動かした投票の力 小泉八雲による会談の傑作				
	9月	長文 Section 1	警察へ通報したのは誰？	ブラウン氏が転職した理由を読み取る。				
	10月	Section 2 Section 3 Section 4 Section 5	医者の渡した特効薬 最高のパーティー キツネの計略 インターネット	ゴールドスミス氏の心根の優しさを読み取る。 小児病棟に入院している子どもの優しい気持ちを学ぶ。 キツネとヤギの駆け引きについて読み取る。 インターネットの功罪について読み取る。				
	11月	Section 6 Section 7 Section 8 Section 9	ブラハ市民の誇り カーネル・サンダース 資源のリサイクル 言葉の壁	インターネットの功罪について読み取る。 ブラハ市民が正義を大切にしていることを読み取る。 カーネル・サンダースの生い立ちを読み取る。 資源の使いすぎを防ぐための方法について学ぶ。 アメリカ合衆国での意思疎通について学ぶ。				
	12月	Section 10 Section 11	マザー・テレサ ローザ・パークス	マザー・テレサの生い立ちについて学ぶ。 黒人差別に立ち向かったローザ・パークスについて学ぶ				
	1月	Section 12 Section 13 Section 14	独立記念日に生まれた娘 道案内にみる文化の違い バヌアツの暮らし	独立記念日に生まれたサラの誕生について読み取る。 日本とアメリカの道案内の違いについて読み取る。 バヌアツで暮らす日本人の体験について読み取る。				
	2月							
	3月							
	学習方法	<p>[予習] 長文や文法の問題を解き、自分が分からないところを確認して授業に臨みましょう。</p> <p>[授業] 説明をよく聞き、長文の内容や文法事項をよく理解しましょう。</p> <p>[復習] 内容を確認した上でもう一度長文を読み直し、内容がすぐ読み取れるか確認しましょう。</p>						
	評価の観点・評価規準・評価方法	関心・意欲・態度	表現の能力		理解の能力		知識・理解	
<ul style="list-style-type: none"> 積極的に英文を理解しようとする。 文法事項の理解に努め、何度も繰り返し取り組み身につけようとする。 		<ul style="list-style-type: none"> 幅広いジャンルの英文を読み、必要な情報を得たり、概要や要点をまとめたりすることができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 未知の語の意味を推測しながら、文・段落の構成や展開に注意して内容を読み取ることができる。 文法事項を理解し、それを活用することができる 		<ul style="list-style-type: none"> 読解や文法事項に関するより確かな知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解している。 		
<p>評価方法</p> <p>※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。</p> <p>A：主に考査による観点別評価</p> <p>B：主に授業等の活動による観点別評価</p>		第1・2学期		第3学期		年度末		
		A:7割 B:3割 Bは、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		A:7割 B:3割 Bは、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		1, 2, 3学期の平均		
備考								

英語理解

総合学科

教科	英語	単位数	4単位	対象	3年次	選択群	N群 (MEC)		
使用教科書	WHAT'S UP? -Intermediate- (桐原書店)			副教材等	総合英語ユニット14 (山口書店)		履修 必履修・ 選択		
授業の概要				学習の到達目標			履修の条件・進路		
さまざまな英文の読解と文法の演習問題を通して、英語を理解する能力をさらに高め、センター試験や大学入試に対応できる学力をつけることを目指します。				<ul style="list-style-type: none"> 長文を読んで、必要な情報を読み取ることができる。 文法の演習問題を通して、文法事項を理解し、応用することができる。 			<ul style="list-style-type: none"> 四年制大学・短期大学の文系進学希望者向けの科目です。 S群「コミュニケーション英語Ⅲ」を併修することを勧めます。 M群「英語理解」との同時履修はできません。 		
月	単元名	項目	学習内容						
学 習 の 年 間 計 画	4月 1 A Powerful Performer 2 Shop and Go 3 Let's Enjoy Frozen Desserts!	芸能 エッセイ 技術 会話 食 プレゼンテーション	インスタの女王渡辺直美が愛される理由 新しい買い物の仕方は私たちの生活をどう変えるか 海外にはどんなフローズンデザートがあるの						
	5月 4 Guess the Saying 5 The Happiest Animal in the World	生活リスニング 自然 会話	「猿も木から落ちる」は英語で何ていう？ 「世界一幸せな動物」クオッカについて知る						
	6月 6 Anime Moves the World 7 An Old but New Sport 8 Solving an Itchy Problem	文化 エッセイ スポーツ プレゼンテーション 化学 エッセイ	世界が注目！日本のアニメ、その影響と魅力を考える 近頃話題のボルダリングってどんなスポーツ？ ある高校生が妹のために始めた研究が世界的大発見に もう地震が起こったら？とるべき行動を確認しておこう						
	7月 9 Let's Get Prepared! 10 Lifelong Learner 11 Voting Power 12 Mujina	災害 リスニング 芸術 エッセイ 政治 ディスカッション 名作 物語	日本を代表する浮世絵師、葛飾北斎の生き方 アメリカとイギリスを大きく動かした投票の力 小泉八雲による会談の傑作						
	9月 Unit 1 Unit 2 Unit 3	<ul style="list-style-type: none"> 寝坊防止ベッド 贈り物の仕方の違い 夢が意味すること キスは何のためにする？ UFOは存在するか？ ペット 服を着る目的 肩書で名前を呼ぶ日本人 赤ちゃんの抱っこ 左利き 英語は世界語になるべきか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 文の種類 文の構造・動詞 時制 助動詞 受動態 動名詞 不定詞 分詞 関係詞 比較 仮定法 						
	10月 Unit 4 Unit 5 Unit 6								
	11月 Unit 7 Unit 8 Unit 9								
	12月 Unit 10 Unit 11								
	1月 Unit 12 Unit 13			<ul style="list-style-type: none"> 接続詞 代名詞 					
	2月								
	3月								
	学習方法			<p>【予習】 長文や文法の問題を解き、自分がわからないところを確認して授業に臨みましょう。</p> <p>【授業】 説明をよく聞き、長文の内容や文法事項をよく理解しましょう。</p> <p>【復習】 内容を確認した上でもう一度長文を読み直し、内容がすぐ読みとれるか確認しましょう。</p>					
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度			表現の能力	理解の能力	知識・理解			
	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に英文を理解しようとする。 文法事項の理解に努め、何度も繰り返し練習することで、身に付けようとする。 			<ul style="list-style-type: none"> 幅広いジャンルの英文を読み、必要な情報を得たり、概要や要点をまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 未知の語の意味を推測しながら、文・段落の構成や展開に注意して内容を読み取ることができる。 文法事項を理解し、それを活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 読解や文法事項に関するより確かな知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。 			
	<p>評価方法</p> <p>※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。</p> <p>A：主に考查による観点別評価</p> <p>B：主に授業等の活動による観点別評価</p>			第1・2学期	第3学期	年度末			
備考	<p>A:7割 B:3割 Bは、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。</p> <p>A:7割 B:3割 Bは、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。</p> <p>1, 2, 3学期の平均</p>								

英語表現

総合学科

教科	英語	単位数	2 単位	対象	2 年次	選択群	J②群
使用教科書	CROWN PLUS English Series Level 1 (三省堂)			副教材等			履修 必履修・ 選択
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路	
教科書を中心に、情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するため、与えられた条件に合わせて即興で話したり主題を決め、さまざまな種類の文章を書いたり、また、学んだり経験したことに基づき発表したり、発表されたものを聞いて質問したり意見を述べたりします。			<ul style="list-style-type: none"> 英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。 			文・外国語系への進学希望者を対象としています。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容			
	4月	Introduction Lesson 1 Lesson 2	<ul style="list-style-type: none"> About Tom's Family At the School Cafeteria The Tennis Racket At the Library Let's Talk about Yesterday On Valentine's Day 	<ul style="list-style-type: none"> be動詞と一般動詞 名詞 疑問詞 命令文 過去形 進行形 			
	5月	Lesson 3 Lesson 4 Lesson 5					
	6月	Lesson 6					
	7月						
	9月	Lesson 7 Lesson 8 Lesson 9	<ul style="list-style-type: none"> A Plan for Next Sunday A Rock Band My Favorite Subjects My Dream Talking about an E-mail Ohanami Is Fun Stationery The Korean Language Cooking Class 	<ul style="list-style-type: none"> 未来を表す形 助動詞 接続詞 不定詞 I 動名詞 比較 I 受動態 現在完了 文型 			
	10月	Lesson 10 Lesson 11					
	11月	Lesson 12 Lesson 13 Lesson 14 Lesson 15					
	12月	Lesson 16 Lesson 17					
	1月	Lesson 18 Lesson 19 Lesson 20	<ul style="list-style-type: none"> Nelson Mandela Global Warming Volunteer Work A friend from the Philippines A woman Who Plants Trees 	<ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞 分詞 いろいろな文 不定詞 II 比較 II 			
	2月						
	3月						
学習方法	<p>〔予習〕 新出単語や重要構文を調べ、自分で問題を解きましょう。小テスト等の準備をしましょう。</p> <p>〔授業〕 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように何度も練習しましょう。</p> <p>〔復習〕 音読をしましょう。習った内容の確認をしましょう。</p> <p>〔備考〕 ラジオやインターネットを利用した学習も英語使用の一助になります。それらを活用しましょう。</p>						
評価の観点・評価規準・評価方法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解
	<ul style="list-style-type: none"> 英語を使って積極的に相手に伝えようとする。 語法、文法についての理解を深めようとする。 与えられた課題をこなし必要な予習を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> 得た情報を、英語で伝えようとする。 適切な英語表現を使って英文を作ったり話したりする。 		<ul style="list-style-type: none"> 読んだり聞いたりしたことが理解できる。 読んだり聞いたりしたことの内容の概要や要点が把握できる。 		<ul style="list-style-type: none"> 1年次での学習内容の復習をしたり、基礎的な文法を理解し、使ったりすることができる。 教科書で扱われたさまざまな文化について理解する。
	評価方法 ※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		第1・2学期 A：7割 B：3割 Bは授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		第3学期 A：7割 B：3割 Bは授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		年度末 1・2・3学期の平均
備考							

英語表現

総合学科

教科	英語	単位数	2単位	対象	3年次	選択群	U群	
使用教科書	CROWN PLUS English Series Level 2(三省堂)			副教材等	transfer COURSE B (桐原書店)		履修	選択
授業の概要				学習の到達目標			履修の条件・進路	
教科書を中心に、情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するため、与えられた条件に合わせて即興で話したり主題を決め、様々な種類の文章を書いたりまた、学んだり経験したことに基づき発表したり、発表されたものを聞いて質問したり意見を述べたりします。				・英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 ・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。			・文系進学希望者対象の科目です。 ・R①群「英語表現」との同時履修はできません。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容				
	4月	CROWN Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3	・Tiddalik ・Logic Puzzles ・Bless You ・Proverbs	・知覚動詞 ・使役動詞 ・受動態 ・分詞構文				
	5月	Lesson 4 Lesson 5 Lesson 6	・Language Death ・Language Death ・Why Do We Dream?	・完了形 ・仮定法 ・時制の一致・話法				
	6月	Lesson 7 Lesson 8 Lesson 9	・Cello ・A Worldless Debate ・How Seeds Move	・関係詞 ・不定詞 ・強調 ・倒置				
	7月	Lesson 10 Lesson 11 Lesson 12	・Vincent van Gogh ・A Message to the World	・まとめ				
	9月	transfer Unit 01 02	transfer Unit 01 02	・現在形・過去形・未来の表現、現在完了形の作り方				
	10月	Unit 03 04 Unit 05 06	Unit 03 04 Unit 05 06	・注意すべき助動詞表現、受動態の書き換え、by以外の表現など ・不定詞の3用法、動詞のさまざまな形、不定詞・動名詞の注意すべき使い方 ・分詞を使った表現、whoとwhichの使い方				
	11月	Unit 07 08 Unit 09 10	Unit 07 08 Unit 09 10	・関係詞を使った文、省略できる関係詞、比較級・最上級の作り方、比較表現 ・SVO + to[for], SVOO, SVOC ・間接疑問の作り方と語順				
	12月	Unit 11 12	Unit 11 12					
	1月	Unit 13 14 Unit 15	・接続詞、代名詞 ・前置詞	・接続詞の意味と使い方、代名詞の意味、代名詞を使った表現 ・on, at, for, inなどの前置詞を使った表現				
	2月							
	3月							
	学習方法	<p>【予習】 本文をノートに書き写し、新出単語や重要構文を調べましょう。小テスト等の準備をしましょう。</p> <p>【授業】 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように何度も練習しましょう。</p> <p>【復習】 音読をしましょう。学習した内容の確認をしましょう。</p>						
評価の観点・評価規準・評価方法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解	
	<ul style="list-style-type: none"> 英語を使って積極的に相手に伝えようとする。 語法、文法についての理解を深めようとする。 与えられた課題や必要な予習を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> 得た情報を、英語で伝えようとする。 適切な英語表現を使って英文を作ったり話したりする。 		<ul style="list-style-type: none"> 読んだり聞いたりしたことが理解できる。 読んだり聞いたりしたことの内容の概要や要点が把握できる。 		<ul style="list-style-type: none"> 1・2年次での学習内容の復習をしたり、基礎的な文法を理解し、使ったりすることができる。 教科書で扱われたさまざまな文化について理解する 	
※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価	評価方法		第1・2学期		第3学期		年度末	
			A：7割 B：3割 Bは授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		A：7割 B：3割 Bは授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		1・2・3学期の平均	
備考								

英語表現

総合学科

教科	英語	単位数	2 単位	対象	3 年次	選択群	R①
使用教科書	CROWN PLUS English Series Level 2(三省堂)			副教材等		履修	必履修・ 選択
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路	
教科書を中心に、情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するため、与えられた条件を下に即興で話したり、主題を決め、様々な種類の文章を書いたり、また、学んだり経験したことに基づき発表したり、発表されたものを聞いて質問したり意見を述べたりします。			<ul style="list-style-type: none"> 英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。 			自由選択科目です。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容			
	4月	Introduction Lesson 1	<ul style="list-style-type: none"> 導入 Tiddalik 	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通しての学習内容の概要把握 知覚動詞 			
	5月	Lesson 2	<ul style="list-style-type: none"> Logic Puzzles 	<ul style="list-style-type: none"> 使役動詞 			
	6月	Lesson 3	<ul style="list-style-type: none"> Bless You 	<ul style="list-style-type: none"> 受動態 			
		Lesson 4	<ul style="list-style-type: none"> Proverbs 	<ul style="list-style-type: none"> 分詞構文 			
	7月	Lesson 5	<ul style="list-style-type: none"> Language Death 	<ul style="list-style-type: none"> 完了形 			
	9月	Lesson 6	<ul style="list-style-type: none"> Language Death 	<ul style="list-style-type: none"> 仮定法 			
		Lesson 7	<ul style="list-style-type: none"> Why Do We Dream? 	<ul style="list-style-type: none"> 時制の一致・話法 			
	10月	Lesson 8	<ul style="list-style-type: none"> Cello 	<ul style="list-style-type: none"> 関係詞 			
		Lesson 9	<ul style="list-style-type: none"> A Worldless Debate 	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞 			
	12月	Lesson 10	<ul style="list-style-type: none"> How Seeds Move 	<ul style="list-style-type: none"> 強調 			
		Lesson 11	<ul style="list-style-type: none"> Vincent van Gogh 	<ul style="list-style-type: none"> 倒置 			
	1月	Lesson 12	<ul style="list-style-type: none"> A Message to the World 	<ul style="list-style-type: none"> まとめ 			
2月							
3月							
学習方法	<p>【予習】 教科書本文から右ページにある重要表現を探し本文に印をつけましょう。小テスト等の準備をしましょう。</p> <p>【授業】 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように何度も練習しましょう。</p> <p>【復習】 音読をしましょう。習った内容の確認をしましょう。</p>						
評価の観点・評価規準・評価方法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解
	<ul style="list-style-type: none"> 英語を使って積極的に相手に伝えようとする。 語法、文法についての理解を深めようとする。 与えられた課題をしたり必要な予習を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> 得た情報を、英語で伝えようとする。 適切な英語表現を用い、英文を作ったり話したりする。 		<ul style="list-style-type: none"> 読んだり聞いたりしたことが理解できる。 読んだり聞いたりしたことの内容の概要や要点が把握できる。 		<ul style="list-style-type: none"> 1・2年次での学習内容の復習をしたり、基礎的な文法を理解し、使ったりすることができる。 教科書で扱われたさまざまな文化について理解する。
	<p>評価方法</p> <p>※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。</p> <p>A：主に考査による観点別評価</p> <p>B：主に授業等の活動による観点別評価</p>		<p>第1・2学期</p> <p>A：7割 B：3割</p> <p>Bは授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。</p>		<p>第3学期</p> <p>A：7割 B：3割</p> <p>Bは授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。</p>		<p>年度末</p> <p>1・2・3学期の平均</p>
備考							

異文化理解

総合学科

教科	英語	単位数	2単位	対象	2年次	選択群	K①群		
使用教科書	Watching World (浜島書店)			副教材等				履修	必履修・ 選択
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路			
<p>さまざまな国の文化について書かれた簡単な英文を読みながら、異文化について学びます。 テキストに書かれてある情報に加え、視聴覚教材を使ったり、インターネットから情報を得たりしながら、各国を地理的・文化的に理解します。</p>			<p>・外国の情事や異文化について理解を深めるとともに、異なる文化をもつ人々と積極的にコミュニケーションを図るための態度や能力の基礎を養います。</p>			<p>・自由選択科目です。</p>			
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容					
	4月	Lesson 1	・ Food Culture in China	・ 中国のさまざまな食べ物					
		Lesson 2	・ Multiethnic Singapore	・ 多民族の国シンガポール					
	5月	Lesson 3	・ Unique Australian English	・ ユニークなオーストラリア英語					
		Lesson 4	・ The Ganges	・ ガンジス川とその流域の人々の暮らし					
	6月	Lesson 5	・ Turkish Cuisine	・ トルコ料理の歴史と魅力					
		Lesson 6	・ Ramadan	・ 断食月のイスラム教徒の生活					
	9月	Lesson 7	・ Kenya, Leading Mobile Money	・ ケニアで携帯電話による決済が普及した事情					
		FEATURE	Country	・ 旅行英語					
	10月	Lesson 8	・ Travel English	・ ロシア正教会のドームが表すもの					
		Lesson 9	・ Onion Domes of Russian Churches	・ イギリス全寮制寄宿学校の伝統					
	11月	Lesson 9	・ British Boarding Schools	・ 日本について話す					
		FEATURE	・ Talking about Japan	・ 火山の国アイスランドのエネルギー事情					
	12月	Lesson 10	・ Land of Fire and Ice						
		Lesson 11	・ Japanese Immigrants to Brazil	・ 日系ブラジル移民の歴史					
	1月	Lesson 12	・ Day of the Dead	・ メキシコ「死者の日」の風習					
Lesson 13		・ The U.S.A. and Its States	・ アメリカにおける州の特徴						
2月	Lesson 13	・ The U.S.A. and Its States	・ 日本と他の国のつながり						
	FEATURE	・ Links between Japan and Other Country							
学習方法	<p>【予習】 テキストの本文をノートに書き写し予習しましょう。 【授業】 テキストの内容理解を行う他、ワークシートを用いて各国の概要について学びましょう。 【復習】 授業で学習した内容を振り返ると共に、与えられる課題についての調べ学習をしましょう。</p>								
	関心・意欲・態度	表現の能力		理解の能力		知識・理解			
	<p>・インターネットを使ったり、A L Tに尋ねたりして積極的に情報を得ようとする。 ・積極的に異文化を理解しようとする意欲をもつ。 ・日頃からニュースに関心を持つ。</p>	<p>・各国の特徴について、英語を使って質問し、情報を得る。 ・テキストの表現を使って日本の文化について英語で表現する。</p>		<p>・他国と自国の文化的特徴の比較をする。 ・各国の事情や生活様式の背景に何があるのかを考える。</p>		<p>・テキストで扱われた国について、地理的・文化的な特徴を理解する。 ・自分で調べた内容を発表することができる。</p>			
評価の観点・評価規準・評価方法	評価方法		第1・2学期		第3学期		年度末		
	<p>※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価</p>		<p>A：5割 B：5割 Bは、授業態度、提出物等を考慮する。</p>		<p>A：5割 B：5割 Bは、授業態度、提出物等を考慮する。</p>		<p>1・2・3学期の平均</p>		
備考									

時事英語

総合学科

教科	英語	単位数	3単位	対象	3年次	選択群	M		
使用教科書	Watching News (浜島書店)			副教材等	総合英語 ユニット16 (山口書店)		履修 選択		
授業の概要				学習の到達目標		履修の条件・進路			
文化・社会・科学など様々な分野に関する英文を使って、内容の理解に努める。特に、大意把握と情報の取捨選択ができるようになるための基礎的・総合的な単語・熟語・文法事項の習得を中心に授業が展開する。				<ul style="list-style-type: none"> 基礎的な文法事項を理解し、問題を解くことができる。 大意を把握し、設問に効率的に答えることができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 4年制大学等進学希望者を対象とする。 P②群時事英語との同時履修はできません。 			
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容					
	4月	1 人物	<ul style="list-style-type: none"> New NBA Player from Japan VTuber Kimino Miya Redesign of Bills Beautiful Goshuin Glowing Creatures Rickshaw Driver Yoshino Won the Nobel Prize Mario Culture as Seen in New Zealand Rugby Music Knows No Borders Mukawaryu Notre Dame Cathedral Should Convenience Stores Stay Open 24 Hours? A Lifetime in 1.5 Billion Years Floating on Lake Titicaca 	<ul style="list-style-type: none"> 八村塁選手 NBAプレイヤーになるまでの道のり 海外でも人気の「Vチューバー」キミノミヤの活躍 新紙幣 デザイン刷新でどのように変わる? 御朱印ブーム その魅力とは? 神秘的な光を生み出す発光生物 外国人観光客を英語でおもてなし 人力車の車夫 ノーベル化学賞受賞 吉野彰さん オールブラックスに受け継がれるマリオ族の文化 					
		2 文化						3 社会	4 文化
	5月	9 社会		<ul style="list-style-type: none"> 音楽の力で国境をなくす! 日本人指揮者の活動 大発見! 巨大恐竜「むかわ竜」も化石 悲劇に見舞われたノートルダム大聖堂 24時間営業するコンビニ 便利の裏に潜む問題点 					
		10 生物						11 文化	12 社会
	7月	13 科学		<ul style="list-style-type: none"> 動物によって寿命が違うのはなぜ? 南米チチカカ湖に浮かぶ家 ある家族の日常生活 長文、文法・語法・イディオム・会話表現、リスニングの問題演習 					
		14 世界							
	10月	Unit1・2		<ul style="list-style-type: none"> 動詞・文の構造 					
		3・4							
	11月	5・6		<ul style="list-style-type: none"> 助動詞、受動態 					
		7・8							
	12月	9・10		<ul style="list-style-type: none"> 動名詞、不定詞、分詞 					
		11・12							
1月	13・14	<ul style="list-style-type: none"> 関係詞、比較、仮定法 接続詞、代名詞 否定、特殊構文 							
	2月					<ul style="list-style-type: none"> 発音・アクセント、会話問題 			
	3月								
2月	<ul style="list-style-type: none"> 長文、文法・語法・イディオム・会話表現、リスニングの問題演習 								
3月					<ul style="list-style-type: none"> 長文、文法・語法・イディオム・会話表現、リスニングの問題演習 				
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】 問題を解き、日本語訳をノートに書いてきましょう。 【授業】 問題の解答をし、要点をまとめたり解説をしたりしましょう。 【復習】 イディオムや構文を整理しましょう。 								
評価の観点・評価規準・評価方法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解		
	<ul style="list-style-type: none"> 辞書や参考書を効果的に使い、問題を解く。 分からない問題を推測したり、調べたりする。 教師に質問する。 		<ul style="list-style-type: none"> 習った文法事項を理解し複雑な文を作る。 語順整序や穴埋めで英文を作るができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 文法項目を正確に理解し選択問題や穴埋め問題を解くことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 読解する問題の内容を理解し、要約することができる。 英文に書かれてある表現を使い、簡単な英文を書くことができる。 		
※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価	評価方法		第1・2学期		第3学期		年度末		
	A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		A：7割 B：3割 Bは予習状況、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		A：7割 B：3割 Bは予習状況、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		1・2・3学期の平均		
備考									

時事英語 (MEC)

総合学科

教科	英語	単位数	2単位	対象	3年次	選択群	N①群	
使用教科書	Watching Light (浜島書店)			副教材等			履修	必履修・ 選択
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路		
教科書を使って、情報メディア(新聞、放送、情報通信ネットワークなど)に使われている英語を理解するとともに、必要な情報を選び、活用する基礎的・総合的な能力を養います。「聞く」「話す」ことに重点を置いて授業が展開します。			<ul style="list-style-type: none"> 教科書の全文を日本語に訳せることではなく、多彩な情報源から重要な情報を読み取る基礎的な能力と知識を得ることをねらいとしています。 時事用語や話題を取り上げ、自分の意見を英語で発表したり、人の意見を聞いたりすることができるようになることを目指します。 			<ul style="list-style-type: none"> 人文国際系列、スポーツ系列、情報ビジネス系列の科目を履修している人に履修を勧めます。 他の「時事英語」との同時履修はできません。 		
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容				
	4月	1 人物	“Smiling Cinderella” Shibuno Hinako	・渋谷日向子選手 強さと人気の秘密とは？				
	5月	2 世界	The HAKA and the All Blacks	・オールブラックスの踊る「ハカ」の意味				
		3 文化	“VTuber” Kimino Miya	・海外でも人気の「Vチューバー」キミノミヤの活躍				
	6月	4 スポーツ	The Hakone Ekiden	・正月の風物詩「箱根駅伝」はどのように誕生した？				
	7月	5 社会	Kakegawa's Projection Mapping	・地域を活性化させる、高校生の取り組み				
		6 科学	Drones	・空撮だけじゃない、ドローン活用の可能性				
	9月	7 人物	Yoshino Won the Nobel Prize	・ノーベル化学賞受賞 吉野彰さん				
	10月	8 社会	New Bills	・新紙幣 デザイン刷新でどのように変わる？				
		9 文化	How Should We Use Social Media?	・あなたはSNSをどのように使っていますか？				
	11月	10 社会	Unique Sightseeing Trains	・乗車が旅の目的？ユニークな観光列車				
	12月	11 生物	Glowing Creatures	・神秘的な光を生み出す発光生物				
		12 職業	Rickshaw Driver	・外国人観光客を英語でおもてなし 人力車の車夫				
	画	1月	13 文化	Notre Dame Cathedral Kyu-Can-Cho Project	<ul style="list-style-type: none"> 悲劇に見舞われたノートルダム大聖堂 世界中に美味しいパンを届ける「救世鳥プロジェクト」 			
2月		14 社会						
3月								
学習方法	【予習】 教科書を一読し、単語や重要構文を調べましょう。また、スピーチ等の準備をしましょう。 【授業】 説明をよく聞き、本文で何が言いたいのかを読みとれるように努めましょう。スピーチ・ディスカッションなどを行います。 【復習】 教科書の意味をまとめて、書き取りましょう。自分の意見をまとめましょう。							
評価の観点・評価基準・評価方法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解	
	<ul style="list-style-type: none"> 予習をしっかりとする。 身近な話題を英語で理解し、簡単な英語で自分の意見を表現しようとする。 課題プリント等を期限を守って行う。 		<ul style="list-style-type: none"> 授業に積極的に参加して自分の意見を発表する。 正しい発音、リズム、イントネーションを習得して、英語を話すことに慣れる。 		<ul style="list-style-type: none"> 教科書の内容理解を心がけ、事前の単語調べなどを行い、授業に積極的に参加する。 周囲の意見も理解し、意見交換ができるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 2年間学んだ英語を活用してより発展的に知識を得る。 生きた英語表現に慣れ親しむことができる。 	
	評価方法 ※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		第1・2学期 A：5割 B：5割 Bは授業態度、提出物、スピーチなどを考慮する。		第3学期 A：5割 B：5割 Bは授業態度、提出物、スピーチなどを考慮する。		年度末 1・2・3学期の平均	
備考	<ul style="list-style-type: none"> この科目はMEC対象科目です。 Lessonの内容は年によって異なる場合があります。 							

時事英語

総合学科

教科	英語	単位数	2単位	対象	3年次	選択群	P②群
使用教科書	Watching News (浜島書店)			副教材等	Axel 英語総合問題演習 コースC (桐原書店)		履修 必履修・ 選択
授業の概要				学習の到達目標		履修の条件・進路	
入試用の問題集を使い、文法項目ごとに問題演習を行います。選択問題や穴埋め、語順整序などの問題形式に対応した解法を学ぶとともに、各文法項目を復習します。				<ul style="list-style-type: none"> 基礎的な文法事項を理解し、問題を解くことができる。 入試問題の解法を理解し、効率的に問題を解くことができる。 解いた問題の8割以上が定着するまで復習する。 		<ul style="list-style-type: none"> 理系進学向けの科目です。 S群「コミュニケーション英語 III」を履修することを勧めます。M群時事英語との同時履修はできません。 	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容			
	4月	1 人物	<ul style="list-style-type: none"> Ohtani Is Moving to MLB Complete Dinosaur Skeleton Drones 	<ul style="list-style-type: none"> 「二刀流」の大谷翔平選手がメジャー挑戦 大発見！ 巨大恐竜「むかわ竜」の化石 空撮だけじゃない ドローン活用の可能性 スピードスケート小平奈緒選手の速さの秘密 南米チチカカ湖ー浮島で暮らす人々に出会ったー 現代アートを気軽に体験 トリエンナーレ 書家・紫舟さんの書道に対する想い ノーベル平和賞受賞 ICANの取り組みとは？ 神秘的な光を生み出す発光生物 外国人観光客をおもてなし 人力車の車夫 AIは私たちの生活にどう影響するの？ アイスランドの地熱エネルギー利用 			
		2 動物					
	5月	3 社会	<ul style="list-style-type: none"> Speed Skater Kodaira Nao Floating on Lake Titicaca Triennale Art Exhibitions 				
		4 スポーツ					
	6月	5 世界	<ul style="list-style-type: none"> Shisyu, a Japanese Calligrapher ICAN Received Nobel Peace Prize 				
		6 芸術					
	7月	7 人物	<ul style="list-style-type: none"> Glowing Creatures Rickshaw Driver AI Will Change Our Future Geothermal Energy in Iceland 				
		8 社会					
	9月	9 動物	<ul style="list-style-type: none"> 時制、完了①② 助動詞、態 	<ul style="list-style-type: none"> 長文、文法・語法・イディオム・会話表現、リスニングの問題演習 			
		10 1・2 3・4					
	10月	11 5・6・7	<ul style="list-style-type: none"> 準動詞①②③ 	<ul style="list-style-type: none"> 同上 			
		12 8・9					
11月	13 10・11	<ul style="list-style-type: none"> 比較①② 	<ul style="list-style-type: none"> 同上 				
	14 12・13						
12月	15 14・15	<ul style="list-style-type: none"> 関係詞①② 	<ul style="list-style-type: none"> 同上 				
	1 14・15						
1月	2	<ul style="list-style-type: none"> 関係詞③、仮定法① 	<ul style="list-style-type: none"> 長文、文法・語法・イディオム・会話表現、リスニングの問題演習 				
	3						
学 習 方 法	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】 問題を解き、日本語訳をノートに書いてきましょう。 【授業】 問題の解答をし、要点をまとめたり解説をしたりしましょう。 【復習】 イディオムや構文を整理しましょう。 						
	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解
評 価 の 観 点 ・ 評 価 規 準 ・ 評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> 辞書や参考書を効果的に使い、問題を解く。 分からない問題を推測したり、調べたりする。 教師に質問する。 		<ul style="list-style-type: none"> 習った文法事項を理解し、複雑な文を作る。 語順整序や穴埋めで英文を作るができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 文法項目を正確に理解し、選択問題や穴埋め問題を解くことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 読解する問題の内容を理解し、要約することができる。 英文に書かれてある表現を使い、簡単な英文を書くことができる。
	※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に調査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		第1・2学期 A：7割 B：3割 Bは予習状況、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		第3学期 A：7割 B：3割 Bは予習状況、授業態度、提出物、小テスト等を考慮する		年度末 1・2・3学期の平均
備 考	<ul style="list-style-type: none"> Lessonの内容は年によって異なる場合があります。 						

時事英語

総合学科

教科	英語	単位数	2単位	対象	3年次	選択群	U群	
使用教科書	Watching News (浜島書店)			副教材等			履修	必履修・ 選択
授業の概要				学習の到達目標			履修の条件・進路	
教科書を使って、情報メディア(新聞、放送、情報通信ネットワークなど)に使われている英語を理解するとともに、必要な情報を選び、活用する基礎的・総合的な能力を養います。 「読む」だけでなく、「聞く」「話す」活動も行いながら授業が展開します。				<ul style="list-style-type: none"> 教科書の全文を日本語に訳せることではなく、多彩な情報源から重要な情報を読み取る基礎的な能力と知識を得ることをねらいとしています。 時事用語や話題を取り上げ、自分の意見を英語で発表したり、人の意見を聞いたりすることができるようになることを目指します。 			自由選択科目です。他の「時事英語」との同時履修はできません。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容				
	4月	1 人物	・ New NBA Player from Japan	・ 八村塁選手 NBAプレイヤーになるまでの道のり				
	5月	2 文化	・ VTuber Kimino Miya	・ 海外でも人気の「Vチューバー」キミノミヤの活躍				
		3 社会	・ Redesign of Bills	・ 新紙幣 デザイン刷新でどのように変わる？				
	6月	4 文化	・ Beautiful Goshuin	・ 御朱印ブーム その魅力とは？				
		5 生物	・ Glowing Creatures	・ 神秘的な光を生み出す発光生物				
	7月	6 仕事	・ Rickshaw Driver	・ 外国人観光客を英語でおもてなし 人力車の車夫				
	9月	7 人物	・ Yoshino Won the Nobel Prize	・ ノーベル化学賞受賞 吉野彰さん				
	10月	8 世界	・ Mario Culture as Seen in New Zealand Rugby	・ オールブラックスに受け継がれるマリオ族の文化				
		9 社会	・ Music Knows No Borders	・ 音楽の力で国境をなくす！ 日本人指揮者の活動				
	11月	10 生物	・ Mukawaryu	・ 大発見！ 巨大恐竜「むかわ竜」も化石				
	12月	11 文化	・ Notre Dame Cathedral	・ 悲劇に見舞われたノートルダム大聖堂				
		12 社会	・ Should Convenience Stores Stay Open 24 Hours?	・ 24時間営業するコンビニ 便利の裏に潜む問題点				
	1月	13 科学	・ A Life time in 1.5 Billion Beats	・ 動物によって寿命が違うのはなぜ？				
2月		14 世界	・ Floating on Lake Titicaca	・ 南米チチカカ湖に浮かぶ家 ある家族の日常生活				
		3月						
学習方法	【予習】 教科書を一読し、単語や重要構文を調べましょう。また、スピーチ等の準備をしましょう。 【授業】 説明をよく聞き、本文で何が言いたいのかを読みとれるように努めましょう。暗唱・スピーチ・ディスカッションなども行います。 【復習】 教科書を読み返し、重要表現を書き取って覚えましょう。自分の意見をまとめましょう。							
評価の観点・評価規準・評価方法	関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解	
	<ul style="list-style-type: none"> 予習をしっかりとする。 身近な話題を英語で理解し、簡単な英語で、自分の意見を表現しようとする。 課題プリント等を期限を守って提出する。 		<ul style="list-style-type: none"> 授業に積極的に参加して自分の意見を発表する。 正しい発音、リズム、イントネーションを習得して、英語を話すことに慣れる。 		<ul style="list-style-type: none"> 教科書の内容理解を心がけ、事前の単語調べなどを行い、授業に積極的に参加する。 周囲の意見も理解し、意見交換ができるようになる。 		<ul style="list-style-type: none"> 2年間学んだ英語を活用してより発展的に知識を得る。 生きた英語表現に慣れ親しむことができる。 	
	評価方法 ※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A:主に考查による観点別評価 B:主に授業等の活動による観点別評価		第1・2学期		第3学期		年度末	
		A:7割 B:3割 Bは授業態度、提出物、スピーチなどを考慮する。		A:7割 B:3割 Bは授業態度、提出物、スピーチなどを考慮する。		1・2・3学期の平均		
備考	・Lessonの内容は年によって異なる場合があります。							

